



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日

上場会社名 ダイダン株式会社 上場取引所 東
コード番号 1980 URL <https://www.daidan.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 藤澤 一郎
問合せ先責任者 （役職名） 取締役執行役員業務本部長 （氏名） 亀井 保男 TEL 06-6447-8003
四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切り捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第2四半期	82,690	25.7	3,650	31.8	4,330	42.3	3,045	46.6
2022年3月期第2四半期	65,780	△9.6	2,768	△45.4	3,044	△43.3	2,077	△43.2

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 2,746百万円（45.2％） 2022年3月期第2四半期 1,891百万円（△56.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	142.29	—
2022年3月期第2四半期	97.14	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年3月期第2四半期	137,220	79,055	57.5
2022年3月期	139,099	77,242	55.4

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 78,890百万円 2022年3月期 77,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2023年3月期	—	45.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	55.00	100.00

（注） 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期配当予想の内訳 普通配当90円00銭 記念配当10円00銭（創業120周年記念配当）

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	180,000	10.5	8,500	12.1	8,700	7.5	6,000	3.8	280.46

（参考）予想受注工事高 193,000百万円

（注） 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 連結・個別業績予想の修正は、本日（2022年11月8日）公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	22,981,901株	2022年3月期	22,981,901株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,571,867株	2022年3月期	1,588,839株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	21,401,029株	2022年3月期2Q	21,383,289株

（注）期末自己株式数には、「役員報酬ＢＩＰ信託口」が保有する当社株式（2022年3月期：107,302株 2023年3月期2Q：90,207株）を含めております。また、「役員報酬ＢＩＰ信託口」が保有する当社株式（2022年3月期2Q：117,469株 2023年3月期2Q：99,282株）を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2022年11月11日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算補足説明資料については、本日、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

（参考）個別業績予想
2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	175,000	8.6	8,500	10.3	8,700	5.9	6,000	2.3	280.46

（参考）予想受注工事高 182,000百万円

- （注） 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
2 連結・個別業績予想の修正は、本日（2022年11月8日）公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
3. 補足情報	10
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、前年同四半期連結累計期間比17,542百万円増（16.3%）の124,966百万円となりました。

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比16,909百万円増（25.7%）の82,690百万円となりました。

完成工事総利益は、前年同四半期連結累計期間比1,507百万円増（17.0%）の10,364百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の増加により、前年同四半期連結累計期間比881百万円増（31.8%）の3,650百万円となりました。

経常利益は、営業利益及び為替差益の増加により、前年同四半期連結累計期間比1,286百万円増（42.3%）の4,330百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益268百万円、特別損失として固定資産除却損12百万円等を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び非支配株主に帰属する四半期純損失を加減した結果、前年同四半期連結累計期間比967百万円増（46.6%）の3,045百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比2,194百万円減（△2.1%）の102,652百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少6,594百万円（△9.6%）によるものです。固定資産は、前連結会計年度末比314百万円増（0.9%）の34,568百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加625百万円（10.6%）によるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末比1,879百万円減（△1.4%）の137,220百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比3,674百万円減（△6.4%）の53,808百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少4,717百万円（△19.6%）によるものです。固定負債は前連結会計年度末比18百万円減（△0.4%）の4,356百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少156百万円（△23.2%）が繰延税金負債の増加123百万円（5.1%）を上回ったことによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比3,692百万円減（△6.0%）の58,165百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比1,813百万円増（2.3%）の79,055百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加2,077百万円（3.2%）によるものです。

この結果、自己資本比率は57.5%（前連結会計年度末は55.4%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末比6,621百万円増（41.3%）の22,659百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は8,509百万円（前年同四半期連結累計期間は846百万円の資金の減少）となりました。主な要因は、売上債権の減少等の資金の増加要因が、仕入債務の減少等の資金の減少要因を上回ったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は686百万円（前年同四半期連結累計期間は945百万円の資金の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は1,494百万円（前年同四半期連結累計期間は1,404百万円の資金の減少）となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結・個別業績予想は、2022年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細は、本日（2022年11月8日）公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,065	22,686
受取手形・完成工事未収入金等	68,903	62,309
電子記録債権	15,002	13,104
未成工事支出金	464	1,597
その他	4,416	2,960
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	104,846	102,652
固定資産		
有形固定資産	5,893	6,518
無形固定資産	409	585
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	15,345
退職給付に係る資産	10,628	10,657
その他	1,622	1,596
貸倒引当金	△138	△135
投資その他の資産合計	27,949	27,463
固定資産合計	34,253	34,568
資産合計	139,099	137,220

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	24,025	19,307
電子記録債務	12,047	11,021
短期借入金	3,229	2,859
未払法人税等	701	1,362
未成工事受入金	2,058	3,570
賞与引当金	—	2,615
役員賞与引当金	—	43
株式給付引当金	26	8
完成工事補償引当金	70	80
工事損失引当金	615	473
預り金	8,703	9,022
その他	6,004	3,442
流動負債合計	57,483	53,808
固定負債		
長期借入金	675	519
繰延税金負債	2,419	2,542
退職給付に係る負債	1,251	1,246
長期未払金	5	5
その他	22	42
固定負債合計	4,374	4,356
負債合計	61,857	58,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,837	4,837
利益剰余金	63,946	66,024
自己株式	△3,166	△3,132
株主資本合計	70,097	72,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,079	5,837
為替換算調整勘定	34	106
退職給付に係る調整累計額	870	737
その他の包括利益累計額合計	6,984	6,680
非支配株主持分	160	164
純資産合計	77,242	79,055
負債純資産合計	139,099	137,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
完成工事高	65,780	82,690
完成工事原価	56,923	72,325
完成工事総利益	8,857	10,364
販売費及び一般管理費	6,088	6,714
営業利益	2,768	3,650
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	197	262
受取保険料	122	128
為替差益	1	291
不動産賃貸料	16	15
その他	8	34
営業外収益合計	352	738
営業外費用		
支払利息	54	33
支払保証料	2	4
不動産賃貸費用	8	9
その他	10	10
営業外費用合計	76	57
経常利益	3,044	4,330
特別利益		
固定資産売却益	—	2
投資有価証券売却益	106	268
特別利益合計	106	270
特別損失		
固定資産除却損	65	12
投資有価証券評価損	4	—
特別損失合計	70	12
税金等調整前四半期純利益	3,080	4,588
法人税、住民税及び事業税	124	1,269
法人税等調整額	906	288
法人税等合計	1,031	1,557
四半期純利益	2,049	3,030
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△27	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,077	3,045

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,049	3,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	△242
為替換算調整勘定	△10	90
退職給付に係る調整額	△99	△132
その他の包括利益合計	△158	△284
四半期包括利益	1,891	2,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,924	2,741
非支配株主に係る四半期包括利益	△32	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,080	4,588
減価償却費	232	234
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	1
受取利息及び受取配当金	△203	△267
支払利息	54	33
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△106	△268
固定資産売却損益 (△は益)	—	△2
固定資産除却損	65	12
売上債権の増減額 (△は増加)	5,822	8,492
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△826	△1,132
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,655	1,195
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	5	8
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△181	△227
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,309	△5,743
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	863	1,512
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,325	383
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2	19
小計	527	8,838
利息及び配当金の受取額	203	267
利息の支払額	△53	△32
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,523	△564
営業活動によるキャッシュ・フロー	△846	8,509

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△947	△805
有形固定資産の売却による収入	—	2
有形固定資産の除却による支出	△27	△6
投資有価証券の取得による支出	△201	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	376	412
貸付金の回収による収入	—	0
その他の支出	△162	△349
その他の収入	17	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△945	△686
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	19,480	10,700
短期借入金の返済による支出	△19,580	△10,700
長期借入れによる収入	500	100
長期借入金の返済による支出	△836	△626
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△967	△967
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,404	△1,494
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,203	6,621
現金及び現金同等物の期首残高	31,747	16,037
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,544	22,659

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高 (連結)

(単位：百万円)

			前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		前期比 (△は減少)	
			金 額	構成比%	金 額	構成比%	増 減 額	増減率%
受 注 工 事 高	電気工事		12,340	11.5	18,647	14.9	6,306	51.1
	管工事	空調工事	70,667	65.8	78,799	63.1	8,132	11.5
		水道衛生工事	24,415	22.7	27,519	22.0	3,103	12.7
		小 計	95,082	88.5	106,318	85.1	11,236	11.8
	合 計		107,423	100.0	124,966	100.0	17,542	16.3
	(うちリニューアル工事)		49,326	45.9	49,121	39.3	△204	△0.4
	(うち産業施設工事)		37,090	34.5	53,744	43.0	16,654	44.9
	(うち海外工事)		6,449	6.0	13,486	10.8	7,037	109.1
完 成 工 事 高	電気工事		10,418	15.9	13,970	16.9	3,551	34.1
	管工事	空調工事	38,630	58.7	49,091	59.4	10,461	27.1
		水道衛生工事	16,732	25.4	19,628	23.7	2,896	17.3
		小 計	55,362	84.1	68,720	83.1	13,357	24.1
	合 計		65,780	100.0	82,690	100.0	16,909	25.7
	(うちリニューアル工事)		34,125	51.9	36,092	43.6	1,966	5.8
	(うち産業施設工事)		27,565	41.9	32,305	39.1	4,740	17.2
	(うち海外工事)		3,931	6.0	7,794	9.4	3,863	98.3
繰 越 工 事 高	電気工事		23,807	12.9	28,140	13.6	4,332	18.2
	管工事	空調工事	117,975	63.9	135,341	65.7	17,366	14.7
		水道衛生工事	42,903	23.2	42,575	20.7	△327	△0.8
		小 計	160,878	87.1	177,917	86.4	17,039	10.6
	合 計		184,685	100.0	206,057	100.0	21,371	11.6
	(うちリニューアル工事)		48,055	26.0	49,925	24.2	1,870	3.9
	(うち産業施設工事)		49,781	27.0	66,699	32.4	16,918	34.0
	(うち海外工事)		14,384	7.8	18,531	9.0	4,146	28.8

(注) 1. 管工事の内訳として、空調工事と水道衛生工事の区分を設けております。

2. リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。